

東京防災・東京くらし防災 見直しの重要ポイント(1)

キーワードは「行動変容」

外国人への防災情報提供 マンション防災(トイレ中心)

令和5年2月14日

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科
(一社) 福祉防災コミュニティ協会

鍵屋 一

自己紹介

鍵屋 一(かぎや はじめ)と申します。

昭和31年 秋田県男鹿市生まれ

昭和58年 板橋区役所入区

平成12年 防災課長、以後、福祉事務所長、
福祉部長、危機管理担当部長、議会事務局長

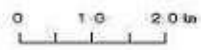
平成27年 京都大学博士(情報学)

現在: 跡見学園女子大学教授、(一社)福祉防災
コミュニティ協会代表理事など

内閣府「被災者支援のあり方検討会座長」など

著書「よくわかる自治体の防災危機管理」、「福祉防災
計画作成ガイド」他

男鹿市



男鹿のナマハゲ

太陽の塔のモデル！



太陽の塔

出典：太陽の塔オフィシャルサイトHP





日本海中部地震津波 スイス人女性観光客慰霊像
2019年、訪都外国人は**1,518万人**
2022年、都内外国人人口は**52万人**
防災情報の提供は大丈夫か！？

訪都外国人向けの簡単な 地震防災（例）

- 大きく揺れたら頭と目を守る

シェイクアウト、カバン等で頭を守る、ダンゴムシ

- **大きな揺れが収まったら丈夫な建物の安全な場所で待機する**

⇒絶対にむやみに移動しない

- アプリなどで正しい情報を得て行動

※観光事業者との協働で**行動変容を**

マンション住民の災害の
ボトルネックはトイレ！

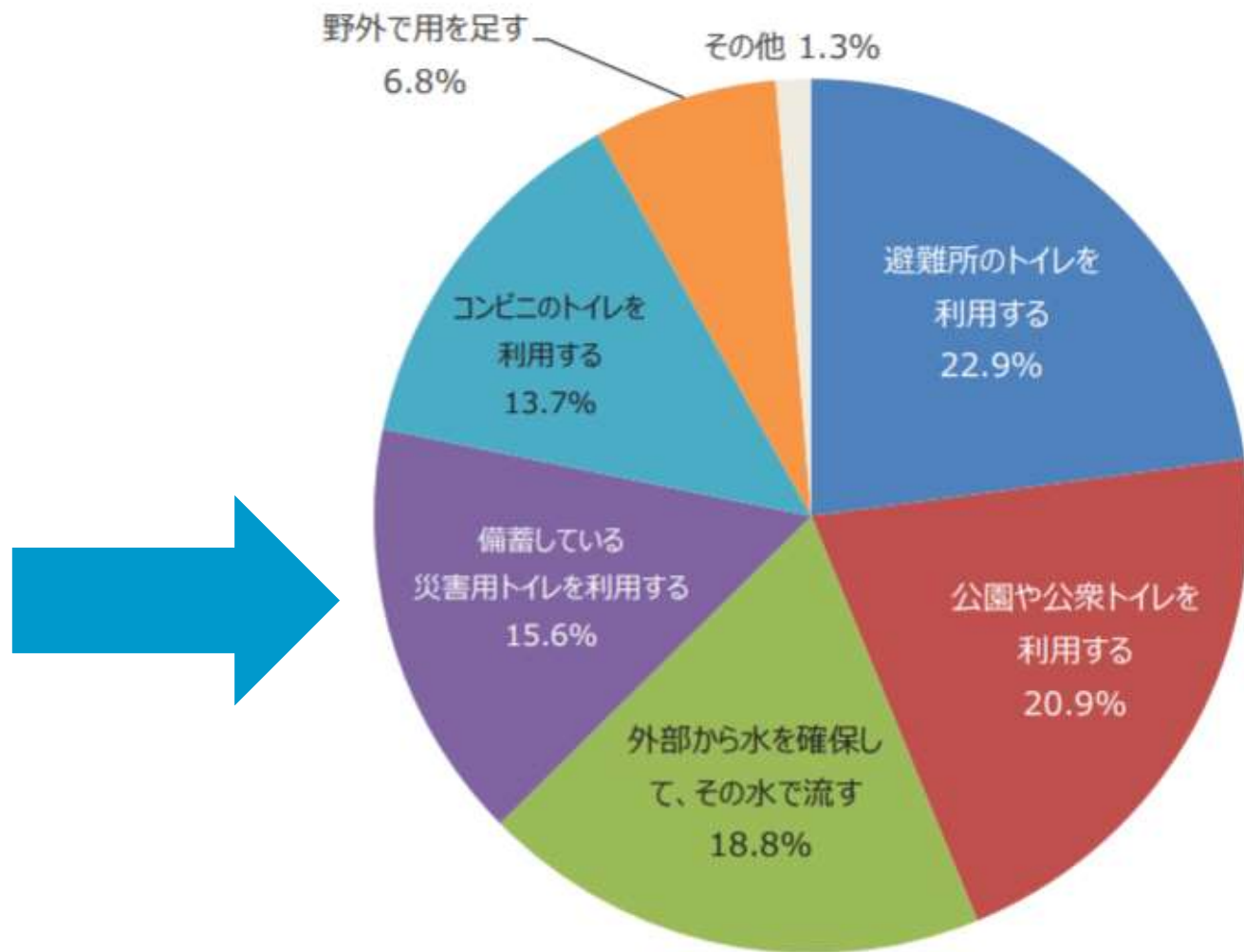
⇒自助中心で進めましょう

在宅避難のできる携帯
用トイレ、簡易トイレ等の
備蓄



災害用トイレの備えは15.6%

大地震におけるトイレの備えに関する調査結果 2018年3月30日(金)~4月2日(月) サンプル数2000 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所



マンション住民のトイレは首都直下地震 の最重要対策(1)

人は1日に5回のトイレ

市区町村が準備しているマンホールトイレや
仮設トイレは1階にしかない……

⇒マンションからトイレのたびに上り下りするのは困難、特に高齢者、障がい者、高層階など

マンション住民のトイレは首都直下地震の 最重要対策(2)

過去の災害では、マンション住民の多くはトイレ
が使えないので避難所か車中泊・・・

⇒**トイレが使えないとマンション住民
が多数避難所に押し寄せる**

一方、自治体はマンション住民の避難所までは
用意していない。



図3 関東大震災で上野駅の駅前広場に家財道具とともに避難した住民(提供:朝日新聞社)

当時、東京市の人口は約**220万人**
今、東京都区部の人口は約**972万人**



**東日本大震災当日、新宿駅前広場
(2011年3月11日午後3時24分撮影)提供:朝日新聞社**

マンション住民のトイレは首都直下地震の 最重要対策(3)

⇒避難所に入れない人はどうする？

トイレも水・食料ももなければ
社会不安が増大、パニックの発生も

マンション住民のトイレは首都直下地震の 最重要対策(4)

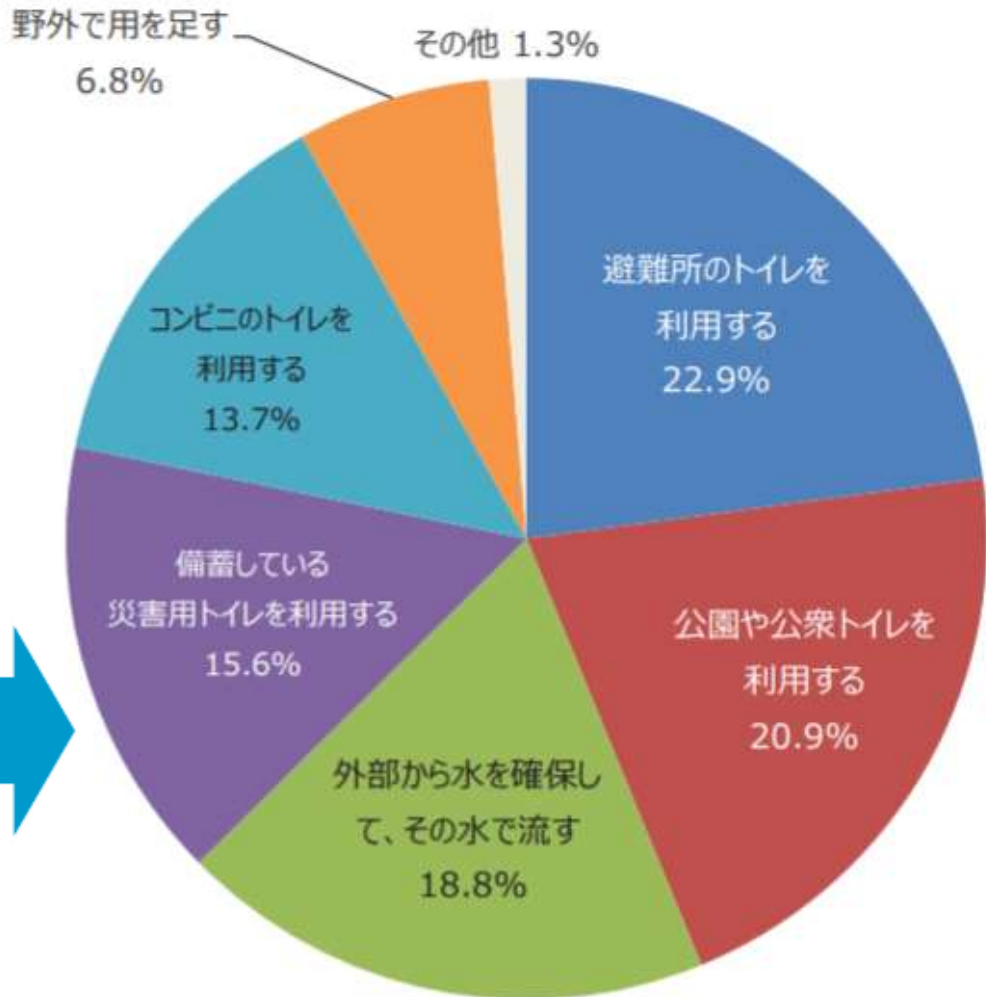
○避難生活が困難であれば、
企業、行政、団体の職員は、
出勤できない。

⇒復旧やBCPが動かず、社会
全体の復旧・復興が大幅に遅
れ、さらに社会不安を拡大

まずはトイレから！

大地震におけるトイレの備えに関する調査結果 2018年3月30日(金)～4月2日(月) サンプル数2000 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所

自助 = ココを3
倍に増やす！
共助 = 企業や
社会全体で不
足を支える！



**凧が一番高く上がるのは、
風に向かっている時である。
風に流されている時ではない。**

ウィンストン・チャーチル。

ご清聴ありがとうございました！